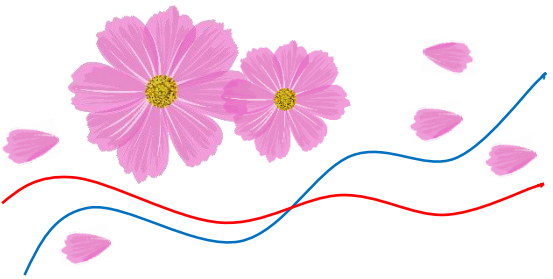


新横江地区は定次町、五郎丸町、東鯖江、新横江、横越町、新町、下新庄町の7集落があり、現在は9町内で構成されています。弥生の昔から人々が住み、江戸時代には鯖江藩、福井藩、小浜藩、幕府直轄地に分かれていました。新横江地区は交通の便が良い住みやすいところとして人口も増えています。

『町内 新横江地区』



な  
 寄り添い栄える  
しんよこえ  
 新横江  
 なな  
 七つ区の  
なな



十月初旬、新横江地区では「Hanaのシンフォニー」コスモス祭」が行われます。地区の花として穴田川沿いと定次町の休耕田にはコスモスが植栽されます。祭には色々なイベントが行われ、各町内や団体が自慢の味のお店を出し、来場者を楽しませています。

『コスモス祭り 新横江地区』

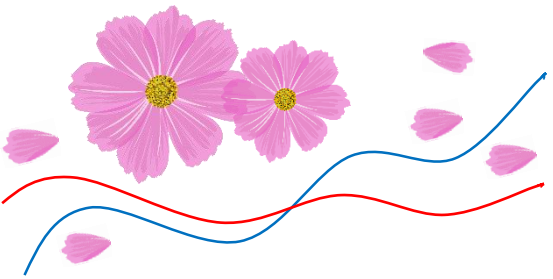


に

にぎわって

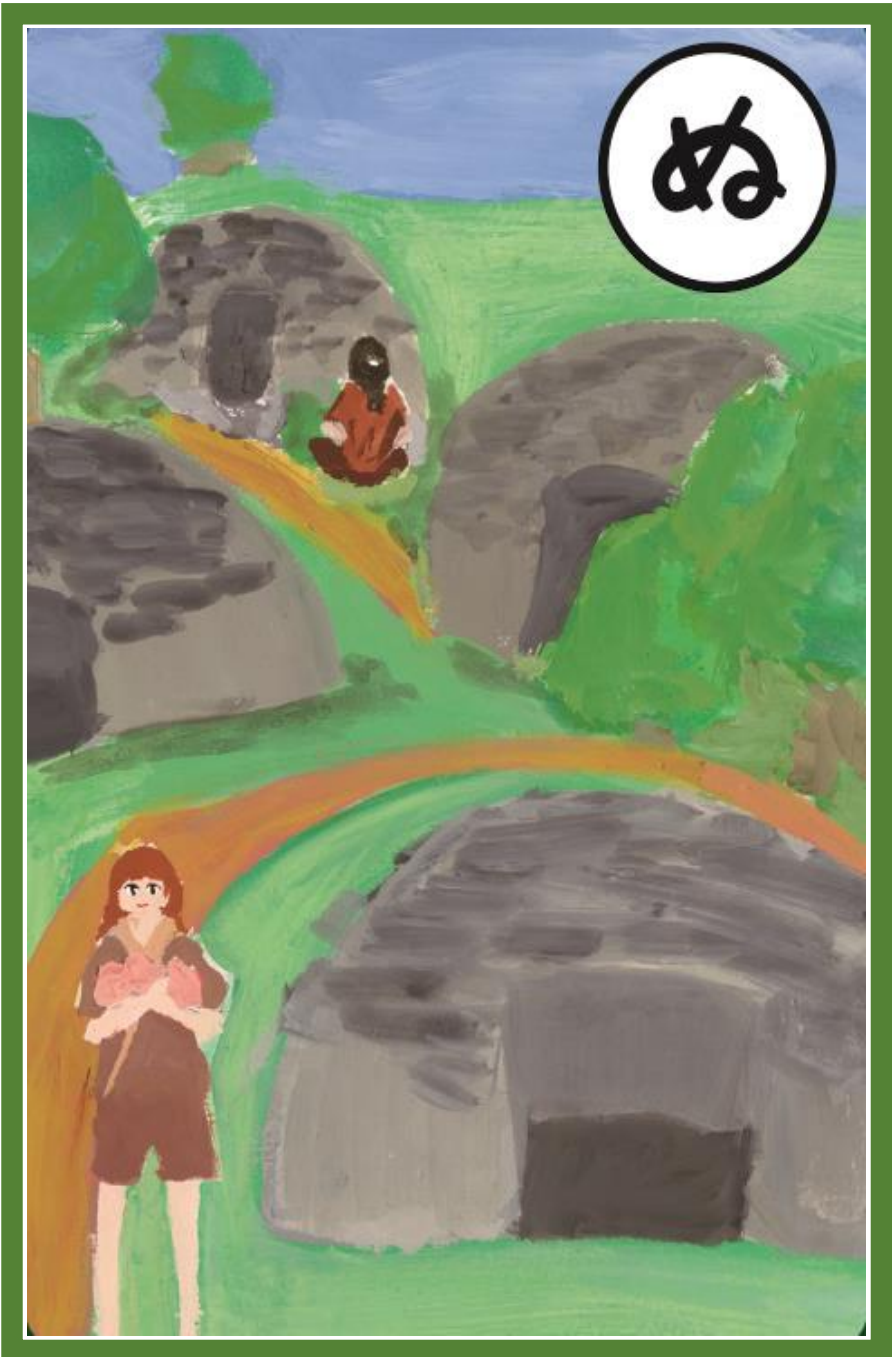
味<sup>あじ</sup>も楽<sup>たの</sup>しむ

コスモス祭り<sup>まつ</sup>



三里山の東山、大丸山、小丸山には4〜7世紀にかけて造られた40基程の古墳がありましたが、山土の採取や新幹線工事のため壊されたものもあります。現在23基あまりの古墳が残っており、中でも上山古墳は石室が露出しているので全体を見ることが出来ます。

『三里山の古墳群 下新庄町』



ぬ

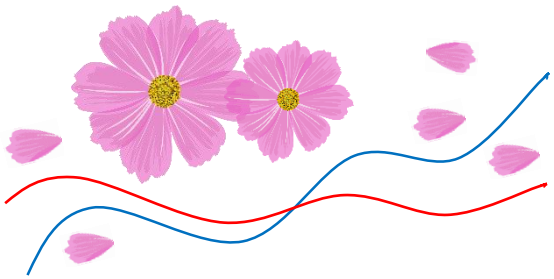
ぬし誰ぞ だれ

さんりやま

三里山の

こふんぐん

古墳群

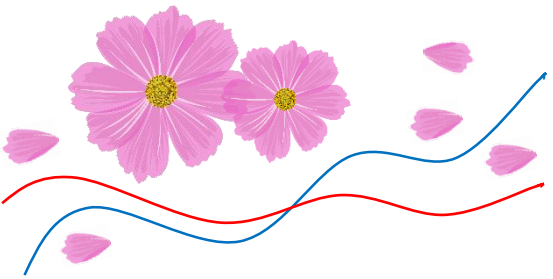


新横江公民館は社会教育の場として幼児から大人、お年寄りまで多くの人に利用されています。各団体の会議や打合せ等から文化講座、学級、文化祭や合宿通学などに利用され、また体育館も併設されているのでスポーツを楽しむ事もできます。

『公民館 新横江地区』



ね  
越えて集う  
公民館  
ねん だい  
年代を  
つど



浅水川には下新庄に2基、新町に1基のラバーダムがあります。平時には満々と水が溜められ穏やかな川面にはカモ等の水鳥が数百羽の群れをなし悠々と泳いでいるのが見られます。



の

のんびりと

羽<sup>はね</sup>を休<sup>やす</sup>める

カモの群<sup>む</sup>れ